

事務事業 No./名 称	■サービス部門 環境-06 清掃一般運営事業									
	□支援部門									
主管課	資源循環課				関連課		環境施設課			
分野名	生活環境									
目標 (目標値)	一般廃棄物処理施設を中長期的に整備し、3R事業を総合的かつ計画的に推進することにより、快適な生活環境の創造と循環型社会の形成を目指す。									
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考					
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	3,263	3,477	7,033						
	(国・県)									
	(負担金等)	697	663	695						
	(一般財源)	2,566	2,814	6,338						
	人員配置数	1.0	1.0	1.0						
	人件費(千円)	8,647	8,939	9,057						
	協働の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	11,910	12,416	16,090						
	市民1人当 りの経費(円)	67	70	91						
	対象者1人 当りの経費(円)									
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒									
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)			
		目標値								
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値								

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切＝○、要改善＝△(評価の視点を参照)	⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止									
清掃一般運営事業	3,263千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒	■A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要	廃棄物減量化及び資源化推進審議会、生活環境整備審議会及び廃棄物減量化等推進員に関する事務													
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒	□A	□B	□C	□D	□E
	事業の概要														

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	ごみ処理基本計画中間見直しを再構築し、新たなごみ焼却施設の整備検討をしつつ、資源化品目や生ごみ処理機の普及台数等の目標数値の見直しを図った上で、ごみ減量、資源化する施策を進めていく。		
課題解決のための取組	部内でアクションプログラムによるごみ減量施策の進行管理を行った。また、鎌倉市廃棄物減量化及び資源化推進審議会において、ごみ処理基本計画中間見直しの再構築について答申を得た。	取組の結果	□解決 ■未解決
未解決の課題	平成27年度の年間ごみ焼却量29,923tを達成すること。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性 ○			
		③有効性 ○			
		④公平性 ○			
				↓ A	課長等名 担当課長 小澤 圭介

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
清掃一般運営事業	主な個別事業	557 生活環境整備審議会委員報酬 9人	276	124	○	○	○	○
		557 廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員報酬 8人	492	452	○	○	○	○
		557 事務補助嘱託員報酬 1人	1,029	1,028	○	○	○	○
		557 廃棄物減量化等推進員謝礼	1,680	1,504	○	○	○	○
		557 廃棄物減量化及び資源化推進審議会委員費用弁償	28	17	○	○	○	○
		557 事務補助嘱託員費用弁償	72	66	○	○	○	○
		557 審議会 県職員交通費 生活環境整備審議会	11	1	○	○	○	○
		557 一般廃棄物処理手数料等賦課徴収用印刷物印刷製本費	100	71	○	○	○	○
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							
	主な個別事業							